

編集

三好市役所総務部秘書人事課

〒778-8501

徳島県三好市池田町シンマチ

1500番地2

☎0883-72-7646

koho@city.tokushima-miyoshi.lg.jp

http://www.city-miyoshi.jp/



QRコードからアクセス

□ 編集後記

一年の計は元旦にありといいますが、体重計に乗ってみてびっくり。正月明けの体重は過去最高に。自分を律し生活することはできそうでなかなかできません。今年から成人式は、1月3日に変わり初取材。健康と同じく時間の管理も大切な社会人の責任。20歳の頃には戻れませんが、体重なら…。今年の目標は自己管理能力に磨きをかけること。まずは2月中旬の人間ドックに向け強い決意と精神力で挑めればと思います。皆さまの今年の目標は？(近)

あけましておめでとうございます。皆さまはお正月をどう過ごされたでしょうか？私は、家族がお正月準備をしている姿を横目に、大晦日に三好市探訪の写真を撮りに出かけました。年末の慌ただしい日中に、写真を撮るたくさん撮っていると道行く人が不思議に思ったのか、1度通り過ぎてからすぐに引き返し、こちらの様子を伺っているのを見て、少し恥ずかしい気持ちになりました。しかし、今年もカメラ片手に三好市の魅力を発信できればと思いますので、皆さま暖かい目で見守ってください。(川)

三好市探訪



北條寛平先生像

— 三好市池田町マチ —

三好教育センターの玄関前に北條寛平先生の胸像があります。北條先生は名医として知られる道栄氏の長男として三野町に生まれました。学を修めて家業を継ぎ、県下にまれな施設と陣容を誇る私立博愛病院を設立、郡内各種学校の校医を務め、郡細菌研究所を設立するなど広く地域医療と医術の向上に尽力されました。さらに、郡医師会長などの要職を歴任、三好郡教育衛生会を創立、人材の育成に傾注するなど教育・文化・産業の発展に貢献され、昭和21年81歳でこの世を去りました。昭和51年11月10日、北條先生の功績を永く顕彰するためこの胸像が建設されました。

また、毎年1月の第4木曜日に三好教育会では、北條家からの寄付を基金として、三好地区で善行・努力を積み重ねている小中高等学校の児童・生徒に対し、北條教育賞を贈っており、今年度で39回を迎えます。